金融・経営一体型支援事業の進捗報告

京都府の「金融・経営一体型支援体制強化事業」は、商工会と金融機関が一致団結して支援先との個別経営会議などを行う事業で、府内9地域でそれぞれ実施されています。

相楽地域では木津川市商工会および相楽郡内の商工会を1つの単位として、令和3年度から実施しています。事業開始から約3年で、地域全体で延べ70社の支援実績を挙げ、木津川市商工会の会員事業者様がその約半数を占めています。

コロナ禍の影響が一段落した昨今では、物価高対策・エネルギーコスト高対策、さらには最低賃金引上げに伴う人件費アップが収益圧迫の要因となり、結果的に借入金の返済に影響を及ぼしている厳しいケースが少なくありません。

その一方で、経営者を中心に社員全員で経営改善のための知恵を出し合い、着実に業績を改善した会員事業者様が現れ始めました。なかには、コロナ禍で借りた「ゼロゼロ融資」を完済した事業者様もおられます。

また、支援チームで中期の事業計画作成に取り組み、金融機関・信用保証協会の理解を得て、通常では困難な融資交渉に成功。新規設備を導入した結果、さらなる受注増・売上増から新規雇用を検討し始めた事業者様の事例もあります。

金融機関や専門家を巻き込んだ個別経営会議

今後は、資金繰り支援を引き続き重点とする一方で、次世代への事業承継や雇用・採用面での支援、特定分野の専門家や公的専門機関を巻き込んだ販路開拓や商品開発などにも支援の範囲を拡大させて、将来に向けた持続可能な事業活動の実現に向けて、さらなる支援強化を行なってまいります。【原】

左：社員参画の経営ミーティングの様子
右：経営ミーティングでのアイデア出し

木津川市商工会　会員事業者の皆様へのご案内

あなたもラジオに出演してみませんか？

この春から、原特別経営指導員がインターネットラジオ放送局「ゆめのたね」でトーク番組のパーソナリティを務めることになりました。

番組名は

「熱血サポータースタジアム」

一般のAM放送やFM放送と違い、インターネットに接続できれば、パソコン・スマホ・タブレット等で、国内外のどこからでも聴くことができます。

この番組は、まちの産業や文化を支えている魅力的な事業者の方々に焦点を当て、その方々が持っておられる「大きな価値」をどんどん掘り下げ、ラジオを通じて広く世界中にお伝えする対談インタビュー番組です。

番組では、次のような会員事業者様のご出演をお待ちしております！

- ユニークな商品・サービスで木津川市の地域を盛り上げる会員事業者様
- 木津川市に住む人々の健康や安全・暮らしを支えている会員事業者様
- 新分野に進出し、木津川市の経済活性化に挑戦する会員事業者様　　など

ご興味がある事業者様は、担当の経営支援員を通じてお声がけ願います。
さあ、あなたも世界に向けて自社の良さをアピールしてみませんか！　　【原】

【番組プロフィール】

- 番組名：熱血サポータースタジアム
- 放送日時：毎週日曜日　朝9:00～9:30
- 放送チャンネル：　ゆめのたね　オレンジチャンネル

https://www.yumenotane.jp/supporter-stadium

（上記QRコードから番組サイトにアクセスし、
放送時刻になったら「オレンジチャンネルを聴く」をクリックすればOK！）